

水の三島

緑の三島

文化の三島

歴史の三島

— 市民がつくる市民のための地域環境情報誌 —

# エコライフみしま



第15号  
2010/5/1

知っていますか？

市の鳥「カワセミ」市の木「イチヨウ」市の花「三島桜」



- 特集「なつかしい水辺の生活」
- お江戸でござる（三島傘）
- 環境活動紹介（エコリーダーの地域環境活動）

## なつかしい水辺の生活



蓮沼川（宮さんの川）

クイズ：この写真は昭和何年ごろのものでしょうか？

答えは 裏→

# なつかしい水辺の生活～

三島駅

所要時間：1時間30分

## スタート

①白滝公園【水神さん】



②浅間神社【水神さん】

【久保町水道】



③蓮沼川(宮さんの川)

【水車】



④源兵衛川【かわばた】



⑤源兵衛川【手押しポンプ】



⑥中央水道【簡易水道】



⑦三石神社【樋】

【ずい道】



⑧雷井戸【簡易水道】



⑨水の苑緑地



⑩ミシマバイカモ群生地



カワセミ生息地



⑪福神の泉

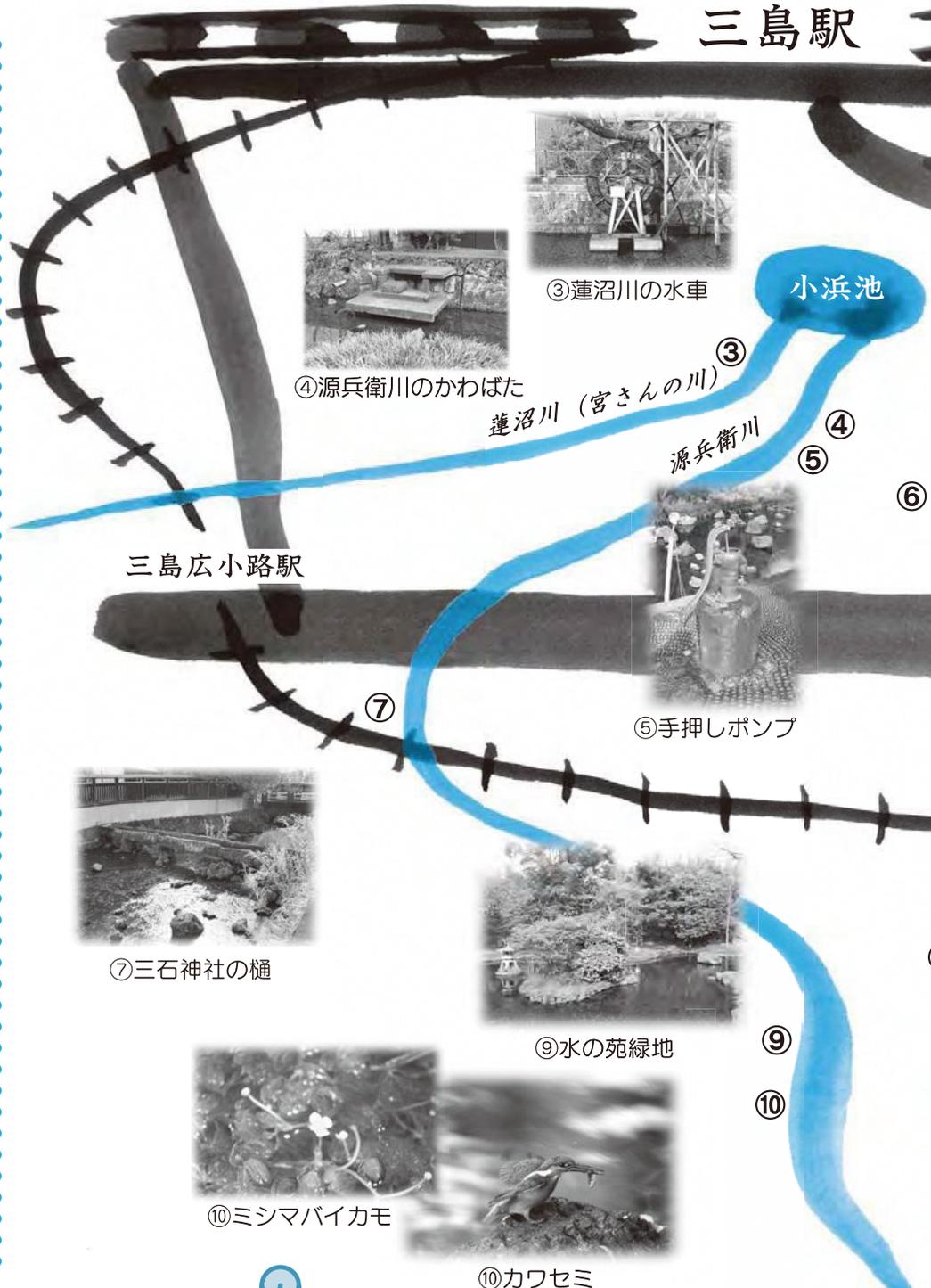


## ゴール

⑫三島梅花藻の里

【手押しポンプ】

【水神さん】



⑦三石神社の樋



⑩ミシマバイカモ



⑩カワセミ

◆このマップはまちの人と触れあいながら歩いて  
いただくため、あえて細かい道を載せていません。

ご希望の方にはご案内いたします。  
三島市ふるさとガイドの会  
TEL055-981-7057

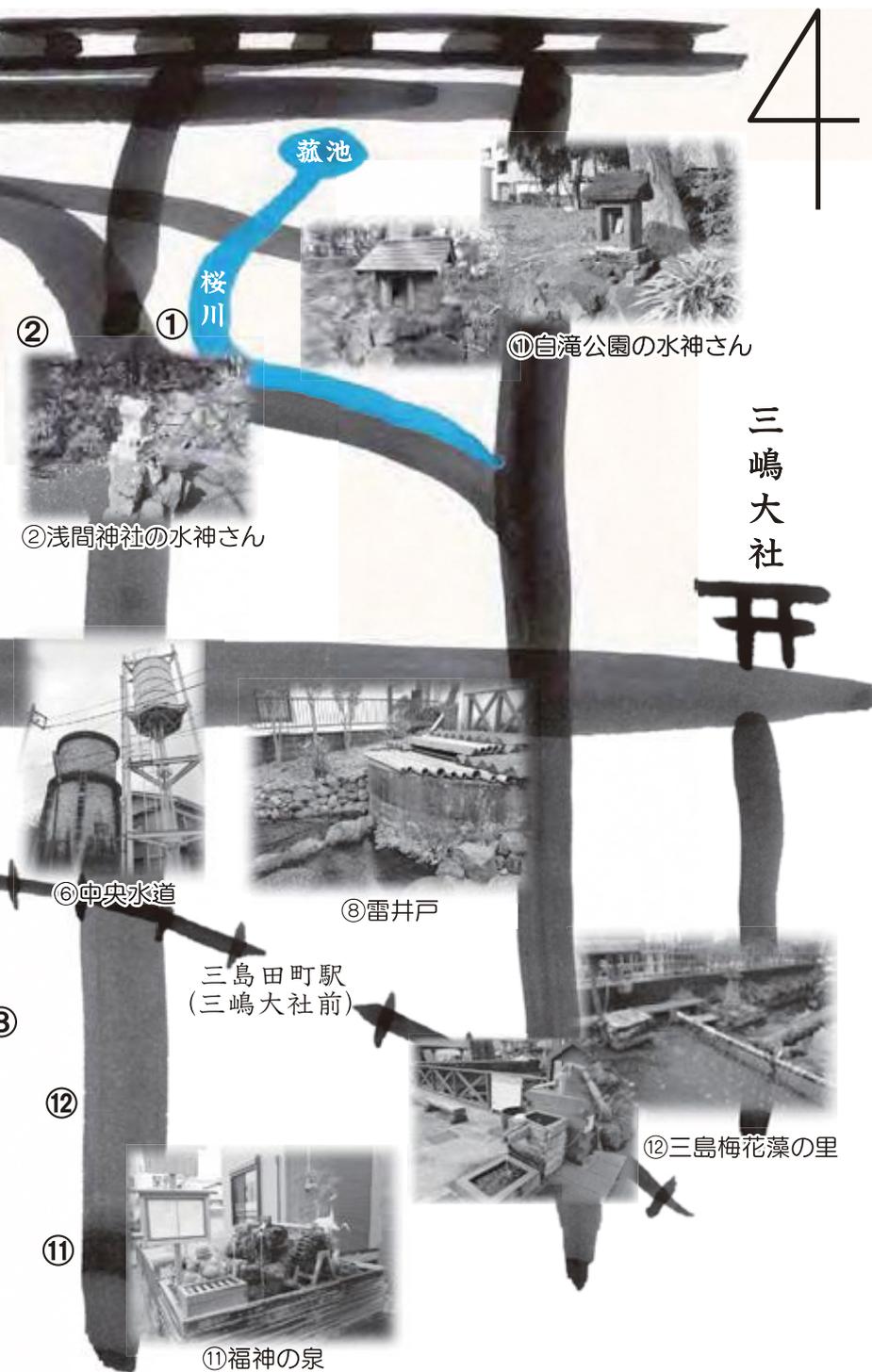
水神さんや水車、井戸など  
大切に守ってきた三島の水辺の生活を  
これからも大事にしていきたいと思います。

表紙のクイズの答え ⇒ 昭和16～17年頃



郷土資料館で展示しています。

# ウォーキングコース～



4

三嶋大社

## 水神さん(すいじん) ①・②・⑫

水、特に飲料水・かんがい用水などをつかさどる神。また、火災を防護する神。三島は湧水が多かったののでいろいろなところがありました。

## 水車 ③

水の流れを機械的エネルギーにかえる原動機。精米や製粉、水力発電、かんがい用の水を田などに送り込むために利用されました。

## 井戸 ⑧

用水を得るために地を掘って地下水を吸い上げ汲み取るようにしたもの。戦後しばらくはどの家庭でも主に井戸水を使っていました。地下水位の浅いところでは掘り抜き井戸(水が出っ放しになっている)も多くありました。

## 簡易水道 ⑥・⑧

人口101人以上、5,000人以下を給水の対象とする上水道。三島市では市営水道ができるまで各地に多くの簡易水道がありました。今でも使用している地域があります。

## かわばた ④

以前は野菜を洗ったり、スイカやビールを冷やしたりしました。また、川岸に洗い場を作り、洗濯のすすぎなどもしました。

## 樋(とい) ⑦

水を送るために掛け渡した水路。三島では千貫樋が有名です。源兵衛川の三石神社のそばにも架かっています。

## 用水路

三島には自然の河川のほか、蓮沼川・源兵衛川などの、田畑のかんがい用に作られた用水路が多くあります。

② 浅間神社の水神さん

⑩ 自滝公園の水神さん

⑥ 中央水道

⑧ 雷井戸

三島田町駅  
(三嶋大社前)

⑫ 三島梅花藻の里

⑪ 福神の泉

# お江戸でござる ～三島傘～

三島傘は明治維新後、江戸から三島へ移住してきた武士たちによって箱根の良質な竹を材料として作り始められました。戦後、広小路辺りや白滝公園から三嶋大社までの桜川沿いに60軒ほどの傘屋が集まり、骨師・貼り師・仕上げ師に分業して和傘を作っていました。仕上げの傘をずらりと並べて干しているさまは当時の三島の風物詩ともいえる風景だったようです。三島傘は丈夫で見栄えが良く、全国品評会で度々入賞し高値で取引されていました。広小路にあった傘屋では、毎月4,000本以上も作り、伊豆・山梨・神奈川・東京・千葉方面にまで出荷していました。

しかし、昭和30年代後半から洋傘に押されて家業の和傘屋が次々と転廃業し、最後まで頑張っていた傘屋も平成3年(1991)に廃業してしまいました。

**北上**

- ・沢地川地域花壇づくり
- ・北上文化プラザまつりへの出展(11/15)



毎月第1日曜日の午前9時より沢地幼稚園前で花壇の手入れを行っています。ぜひご参加ください！

**錦田**

- ・山田川水生生物観察会(8/8)
- ・ひろえば街が好きになる運動に参加(8/15)



山田川水生生物観察会は子供たちも参加して実施しました。採集した水生生物から「きれいな水」と判定されました。(8/8 河崎橋周辺)

**中郷**

- ・ごみ拾いウォーク(パサディナ)(11/15)
- ・中郷史跡めぐり(兼ごみ拾い)(1/17)
- ・休耕地を利用した花や野菜等の栽培



はったばた幼稚園の子供たちが参加してくれました。(10/13サツマイモ・落花生収穫)

**ストップ温暖化推進員**



地球温暖化防止月間の啓発イベントとして「キャンドルナイトみしま」を12月19日にエコセンターで開催しました。廃油キャンドル作りには、北幼稚園、錦田幼稚園が参加してくれました。

**旧市内**

- ・環境パトロール(毎月第2土曜日)
- ・名所めぐりエコウォーキング(1/9)



三島市ふるさとガイドの会の案内でゴミ拾いをしながら、旧市内地区の名所、史跡を巡りました。(三島梅花藻の里)

環境パトロール実施日

実施日	集合時間	集合場所
5月8日	8:30	広小路駅
6月12日	8:30	三嶋大社
※7月10日	8:30	白滝公園
8月14日	8:30	広小路駅
9月11日	8:30	三嶋大社

※ 名所めぐりエコウォーキング

一緒に参加しませんか？

名所めぐりエコウォーキング参加者く感想

・解説ガイド付きで楽しかった。

・普段通り過ぎていた所が名所であったことを知ることができて良かった。

皆さんも地域での環境活動に参加しませんか。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。いつでもお待ちしております。

お問い合わせは下記、「エコライフみしま」編集事務局へ

【編集後記】



湧水を宝水(寝る前に飲む水)等の飲料にしていることに幸せを感じています。まろやかなおいしさは格別です。湧水場は3年前にNHKTV番組「小さな旅」で紹介された「福神の泉」です。人体の7割は水といわれています。

私にとって湧水は優水、湧水は名水、名水は命守医です。(き)

編集スタッフ(市民ボランティア)

飯田喜一・岩田明彦・大村洋子・佐伯忠夫・柴原俊介・重間良子  
鈴木忠宣・鈴木祥子・堀江紗代・渡邊芳昭

<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/> (広報みしまと一緒に掲載中)

第15号(5月・10月の年2回発行)  
平成22年5月1日発行

〒411-8666 静岡県三島市中央町5-5  
三島市役所中央町別館  
環境政策課内  
「エコライフみしま」編集事務局  
TEL:055-983-2647  
FAX:055-976-8728

E-mail:kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

エコライフみしまは再生紙を使用しています。この再生紙も、さらに再生可能な資源古紙です。